

旧稻荷山温泉の跡地利用に関して

【ご意見】（令和7年8月18日受付）

現在、旧稻荷山温泉ホテル杏泉閣跡地は、更地となっております。

地域の特色である温泉を活かすことは、市民の健康づくりや交流の促進、さらには地域の活性化につながると考えております。ホテルまでは必要なくとも、市民が気軽に利用できる日帰り温泉施設などが再び整備されれば、多くの市民に喜ばれるのではないのでしょうか。

また、以前はホテルの駐車場を利用して夏に盆踊りが行われ、地域の大切な交流の場となっていました。しかし、今年はその会場がなくなり、盆踊り自体が開催できなくなっていました。地域の人々が集まり、交流できる場所を確保することも、まちづくりの上で重要と考えます。

つきましては、温泉資源を活かし、市民が集える施設や交流の場の整備についてご検討いただければ幸いです。

【回答】

温泉資源を活かしたまちづくりは本市にとっても非常に重要なテーマではありますが、当該跡地は、民間事業者が所有している土地であり、市が直接活用計画を進められる立場ではありません。したがって、市として当該地に公共施設等を整備する計画を立てることはできませんのでご理解をお願いします。

担当 総合政策課